

2018(平成30)年度

「コミュニケーション・バリアフリー課程」

出願及び履修の手引き



女性
活躍
非正規

日本社会事業大学

社会福祉学部



目次

- 1 履修プログラムの概要
- 2 特別課程履修規程
- 3 出願の手続き
- 4 授業期間
- 5 事務取扱窓口
- 6 成績評価及び単位認定
- 7 休 講
- 8 補 講
- 9 出席確認
- 10 文京キャンパスの開講科目について
- 11 清瀬キャンパスの開講科目について
- 12 キャンパスへのアクセス

1 履修プログラムの概要

コミュニケーションのバリアフリーを目指すプロフェッショナルを養成します。

ろう者や盲ろう者などの様々な認知的特徴を学び、高等教育において情報保障のできる技術や教養を身に着けることを目標とします。

パソコンタイカーに必要な技術と知識、手話通訳士に必要な技術と知識、既に手話通訳士資格のある人の大学レベルでの技術と教養、盲ろう者支援者に必要な技術と知識、をそれぞれのコース選択の上身につけます。

欧米では始まっている自らろう者である当事者通訳士や、ろう者の盲ろう支援者養成も行います。国際的基準を目指して、ろう当事者・盲ろう当事者を講師に多く含むことが特徴です。

また、ろう児・盲ろう児の母親支援をかねて、技術の指導とともにネットワーク作りを行います。

講義・授業を終えたら、実習を行い、支援に携わりながらさらに技術を磨き、修了証を得た方は大学・関連団体に推薦し、実践を通して福祉に貢献していただきたいと思えます。

文部科学大臣認定「職業実践力育成プログラム」(BP)

大学等名: 日本社会事業大学

課程名: 社会福祉学部コミュニケーション・バリアフリー課程

期間: 1年

職業分野: 手話通訳士、パソコンタイカー、要約筆記者、盲ろう介助者

修得資格: 履修証明書、コミュニケーション・バリアフリー支援者

社会人の受講しやすい工夫: 夜間

関連テーマ: 女性活躍、非正規

※ 開講科目の一部は日本財団からの助成により開講しています。

2 日本社会事業大学学部特別課程履修規程

第1条 日本社会事業大学学則第71条により社会人の多様なニーズに対応する教育機会の提供を行うためコミュニケーション・バリアフリー課程(以下「本課程」という。)を設置し、本課程の履修生として出願、選考、授業科目及び履修方法等に関する事項を定める。

第2条 本課程は1年制とする。

第3条 本課程の定員は30名とする。

第4条 出願できる資格は、次の各号の一に該当するものとする。

(1)高等学校等(中等教育学校の後期課程を含む)を卒業した者
(2)通常の課程による12年の学校教育を修了した者(通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者を含む。)

(3)外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者

(4)文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者

(5)専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者

(6)文部科学大臣の指定した者

(7)高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(旧規定による大学入学資格検定に合格した者を含む。)

(8)本学において、相当の年齢に達し高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

第5条 出願は、本課程願書、履歴書、最終学校の卒業証明書(又は履修証明書)及び成績証明書等所定の書類を添えて、所定の期間に願い出なければならない。

2 出願に際しては出願期間内に選考料10,000円を納めなければならない。なお、既納の選考料は理由の如何にかかわらず返還しない。

第6条 本課程への受講の許可は学部教授会の議を経て学長がこれを行う。

第7条 受講を許可されたものは許可された日から15日以内に所定の履修費140,000円を納めなければならない。なお、既納の履修費は理由の如何にかかわらず返還しない。

第8条 本課程の運営に係る事項を調査検討するため、コミュニケーション・バリアフリー課程委員会(以下「委員会」という。)を置く。

2 委員会は、日本社会事業大学学部教授会規程第9条に定める特設委員会とする。

第9条 本課程の履修科目の履修要領は、別表1による。

第10条 本課程の修了者には修了証を発行する。なお、修了証の再発行は行わない。

第11条 受講生は特別課程受講証の交付を受けて携帯するものとする。

附 則

この規程は平成28年4月1日より施行する。

別表1

科目群	特別課程科目	修了要件	履修要件
		実時間数	
必修科目群	コミュニケーションバリアフリー	22.5	必修
	聴覚障がいソーシャルワーク総論	22.5	必修
選択必修科目群	情報保障	45	2科目以上 選択必修
	手話通訳入門		
	上級手話通訳		
	パソコンテイク入門		
	上級パソコンテイク		
	盲ろうコミュニケーション支援		
実習科目群	初級日本手話F	30	1科目選択 必修
	手話通訳現場実習		
	パソコンテイク現場実習		
選択科目群	盲ろうコミュニケーション実習	-	自由選択
	英語		
	英語		
	手話学—音韻・統語		
選択科目群	映画で英語を学ぶ	-	自由選択
	初級アメリカ手話		
合 計		120	5科目以上

3 出願の手続き

3-1. 出願資格

出願できる資格は、次のいずれかに該当する方です。

- (1) 高等学校等(中等教育学校の後期課程を含む)を卒業した者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者(通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者を含む。)
- (3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- (5) 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者
- (6) 文部科学大臣の指定した者
- (7) 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(旧規定による大学入学資格検定に合格した者を含む。)
- (8) 本学において、相当の年齢に達し高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

[日本社会事業大学学部特別課程履修規程 第4条]

3-2. 出願期間

2018年1月11日(木) ～ 2月13日(火) ※消印有効

※履修プログラムは1年間です。

※開講科目によって授業開始日が異なりますのでご注意ください。

3-3. 出願方法

出願に必要な以下の書類をご記入のうえ、出願期間内に書留郵送にてご送付下さい。

- (1) 申込書(本学所定様式)
- (2) 履歴書(本学所定様式)
- (3) 最終学校の卒業証明書(又は履修証明)
- (4) 最終学校の成績証明書(但し、成績証明書等の提出についてご相談のある方は、聴覚障害者大学教育支援プロジェクト室にご問い合わせ下さい。)

3-4. 出願書類の送付先

日本社会事業大学(清瀬キャンパス)
聴覚障害者大学教育支援プロジェクト室
〒204-8555 東京都清瀬市竹丘3-1-30
TEL/FAX:042-496-3064
(お問い合わせフォーム)
<http://deafhohproject.com/contact/>

3-5. 選考料

10,000円(既納の選考料は理由の如何にかかわらず返還できませんのでご了承ください。)
本学で出願書類に基づく選考をいたします(定員30名)。

三井住友銀行清瀬支店(店番号849)
普通 4702405
ガツコウホウジン ニホンシヤカイジギョウダイガク

※ お振り込みの際は、必ず出願者ご本人のお名前でお振り込みください。

※ 振込手数料は出願者様のご負担とさせていただきます。

3-6. 履修費

140,000円（既納の選考料は理由の如何にかかわらず返還できませんのでご了承ください。）
選考の結果、履修が認められた方に「特別課程履修承認書」及び履修費納付用の「郵便振替
払込用紙」を現住所宛に郵送いたします。
履修承認書が届きましたら(3月下旬)、別途ご案内する所定日(4月中旬)までに履修費を納付
してください。

3-7. 履修科目を受講する場所

日本社会事業大学 文京キャンパス
〒112-0002 東京都文京区小石川5-10-12
TEL:03-5689-8181 FAX:03-5689-8231

日本社会事業大学 清瀬キャンパス
〒204-8555 東京都清瀬市竹丘3-1-30
(聴覚障害者大学教育支援プロジェクト室)
TEL/FAX:042-496-3064
(大学教務課)
TEL:042-496-3100 FAX:042-496-3101

※ 課程履修に際して通学定期券・学割購入のための証明は行っていません。

4 授業期間

授業の各科目は、補講日を含めた以下の期間で、15コマ実施いたします。
(1コマは90分で実施するため、15コマでは22.5時間となります。)

[前期] 4 月 6 日 (金) ~ 8 月 4 日 (土)
[後期] 9 月 15 日 (土) ~ 1 月 30 日 (水)

※ 授業日程については、各キャンパスの「開講科目」及び「時間割」で確認してください。
※ 集中講義はこの期間に当てはまらない日程で行われることがあります。

5 事務取扱窓口

窓口	取扱事務	取扱時間	問い合わせ先
清瀬キャンパス (聴覚障害者大学 教育支援プロジェ クト室)	一般的な問い合わせ、履 修科目・授業等に関するこ と	月～金 9:00～17:00 土 9:00～12:30	TEL 042-496-3064 FAX 042-496-3064 E-mail projectd@jcsw.ac.jp
清瀬キャンパス (大学教務課)	(聴覚障害者大学教育支 援プロジェクト室不在の 際、お問い合わせ下さ い。)	月～金 8:30～16:30 土 8:30～12:30	TEL 042-496-3100 FAX 042-496-3101 E-mail kyoumuka@jcsw.ac.jp
文京キャンパス	文京キャンパスでの授業 に関すること	授業に合わせて取扱	TEL 03-5689-8181 FAX 03-5689-8231

6 修了証の交付

科目ごとに3分の2の出席及び試験・レポート・実技試験により履修証明を行います。
必修科目及び実習科目を含む120時間以上を履修した方には、修了証を交付します。

7 休 講

担当教員の疾病等やむを得ない事情で授業を休講する場合がありますので、授業の前に
出願書類に記載された連絡先(電子メール又は電話番号)へ連絡いたします。

8 補 講

担当教員の疾病等やむを得ない事情で授業を休講した場合は、原則として補講期間に補講を
行いますので、担当教員又は事務担当者より連絡いたします。

9 出席確認

すべての科目で出席確認を行います。

10 文京キャンパスの開講科目について

8-1 開講科目一覧(文京キャンパス)

連番	科目名	担当者	時間	日程
1	コミュニケーションバリアフリー	聴力障害者情報文化センター ／斉藤くるみ	22.5	5月から毎週水曜日 18:30～21:40(全8回)
2	聴覚障がいソーシャルワーク総論	高山 亨太	22.5	8/2・8/3・8/4 9:00～17:50
3	聴覚障害者福祉の歴史 ～聴覚障害者の生活問題と支援の変遷～	森せい子／石原茂樹 ／早川代志子	22.5	9/19(水)から毎週水曜日 18:30～20:00(全15回)
4	通訳実技(上級)	木村 晴美 他	22.5	6月から毎週木曜日 18:30～21:40(全7回)
5	パソコンテイク入門	藤原貴美子	22.5	6/19・6/26・7/3・7/4・7/10・ 7/11・7/17・7/18
6	上級パソコンテイク		22.5	7/24・7/25・7/31・8/1・8/7・ 8/8・8/22・8/29
7	盲ろうコミュニケーション支援論	福島 智・前田 晃秀	22.5	9/18(火)から毎週火曜日 18:30～20:00(全15回)
8	英語B10	佐野 正信	22.5	9月から毎週木曜日 18:30～20:00(全15回)
9	手話学 - 音韻・統語	森 壮也	22.5	9/15・9/22・9/29・10/6・10/13 10:40～16:10
10	映画で英語を学ぶ	佐野 正信	22.5	6月土曜日 9:00-16:10(集中)

11	初級日本手話F	角 祐樹	22.5	4/6~7/20 毎週金曜日 18:30~20:00
12	手話通訳現場実習	杉本 暁史	30	個別対応
13	パソコンテイク現場実習	藤原貴美子	30	個別対応
14	盲ろうコミュニケーション実習	東京盲ろう者友の会	30	個別対応

11 清瀬キャンパスの開講科目について

11-1 開講科目一覧(清瀬キャンパス)

連番	科目名	担当者	時間	日程
1	情報保障	吉川 あゆみ	22.5	9月から毎週水曜日
				10:40~12:10(全15回)
2	初級アメリカ手話A	森 亜美	22.5	9月から毎週火曜日
				10:40~12:10(全15回)

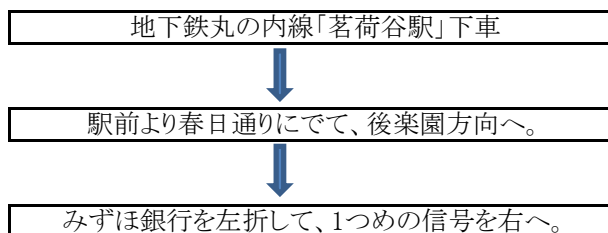
12 キャンパスへのアクセス

[文京キャンパス]

〒112-0002
東京都文京区小石川5-10-12



文京キャンパスには駐車場および駐輪場がありませんので公共の交通機関を利用して通学してください。(徒歩5分)



[清瀬キャンパス]

〒204-8555

東京都清瀬市竹丘3-1-30

